

タハナ～田原の花の定期便～運營業務公募型プロポーザル審査結果について

タハナ～田原の花の定期便～運營業務選定委員会において、企画提案書、プレゼンテーション、ヒアリング、見積書により総合的な審査を行った結果、下記のとおり優先交渉権者（最優秀提案者）を選定しました。

記

1 優先交渉権者（最優秀提案者）

(1) 名称

株式会社田原観光情報サービスセンター

(2) 評価ポイント

田原市内の道の駅を運営していることが活かされた独自性のある提案内容であり、地域全体を巻き込みながら運営することが期待される。

加えて、現在のタハナの課題をよく理解しており、新規協力事業者の開拓等が審査会にて詳細に提示され、今後のタハナの広がりが見込める内容であったことが評価された。

2 審査結果

評価項目		評価事項	配点	A社	B社
事業の理解		○本事業の目的（事業運営、継続利用、自立化）を正確に理解しているか。 ○現状の課題（認知不足、継続率、収益構造等）を的確に把握しているか。 ○田原市及び花き産業の特徴を踏まえた提案となっているか。	60点 (15点×4人)	39点	39点
事業内容的確性	タハナの運営	○問い合わせ・苦情対応の体制が具体的か。 ○協力事業者との連携方法が明確か。	80点 (20点×4人)	56点	48点
	タハナのプロモーション	○ターゲット設定が明確か。 ○具体的な広報手段（SNSやEC、メディア、イベント等）が示されているか。 ○売上増加につながる工夫があるか。	80点 (20点×4人)	56点	48点
	自立した運営体制の構築	○将来的に補助金や委託に依存しない財務基盤が示されているか。 ○原価（花材、梱包、配送等）を踏まえた収支設計となっているか。 ○将来的な運営体制が現実的かつ具体的に示されているか。	80点 (20点×4人)	40点	44点
業務遂行能力		○地域ブランド事業や花き販売、EC運営等の実績があるか。 ○専門性を持つ人材配置等や責任体制が明確か。	60点 (15点×4人)	54点	36点
見積金額の適正性		○業務内容に対して金額が適正であるか。	40点 (10点×4人)	26点	26点
合計			400点	271点	241点

3 選定委員会の構成

	役職等	氏名	選定理由等
1	農林水産部長	彦坂 英美	事業所管課の部長
2	農政課長	渡邊 康統	事業所管課の課長
3	愛知みなみ農業協同組合 花き部花き課長	太田 隆弘	タハナ花材提供団体の所管課長
4	ゲッコウフラワーアトリエ 代表	森田 久美江	タハナ協力事業者であり、タハナ協力事業者の中で最も受注数が多いため